



令和5年11月13日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第31号

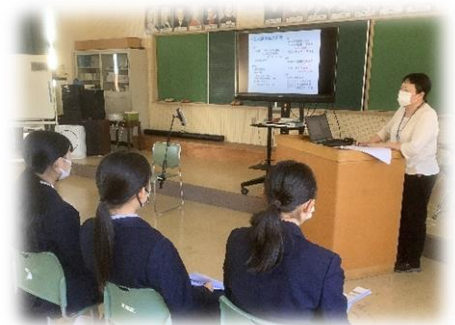
第3回進路説明会を行いました

11月8日（水）6校時、3年生の生徒の皆さんと保護者の皆様を対象に、第3回進路説明会を行いました。第2回進路説明会を行ったのが9月5日でしたから、あっという間に2ヶ月も経ったのかと感じています。第2回進路説明会では、広島県立呉商業高等学校、呉市立呉高等学校、広島県立広高等学校、清水ヶ丘高等学校、呉港高等学校の先生方に来校していただき、各学校の特色などについて説明していただきましたが、その後、生徒の皆さんは自分の進路のイメージはできてきたのでしょうか。



一般的に、11月の中旬の時期になると高校受験をするのであれば、どの高等学校のどの学科を、どのような受験方法（私立高校であれば、推薦・専願・一般）で受験するのか、そして、第1希望の高等学校はどこなのか具体的な高等学校名を挙げながら考えている時期です。また、もし残念な結果だったら、次に受験する高等学校はどうするのかなども考えなければならない大切な時期になっています。

今日の第3回進路説明会は、最後の説明会になりますから、入試についての情報を提供し、入試の手続きなどについて、進路指導主事 浅谷先生から詳細に説明させていただきました。特に、公立高等学校は昨年度から入試方法が大きく変更され、また、公立高等学校も私立高等学校もWebを活用した手続きなどが導入されています。受験方法や手続きなどはすぐには理解しにくいですから、分からないことについては学級担任、学年担任、進路指導主事等にお早めにお問い合わせください。そして、一番大切なことは、ご家庭におかれまして、生徒の皆さんと保護者の皆様がしっかり話し合われることとなります。



よろしくお願いたします。

高校の入学定員はどのように決められているのかをご存じですか？

広島県教育委員会と広島県私立中学高校協会は、令和5年9月8日までに来年度の高校の入学定員を発表しました。毎年この時期に発表されるのですが、どのように高校の入学定員は決められているのでしょうか？

現在の中学校3年生の受験（検）は、令和6年度受験（検）と呼ばれます。令和6年度の県内の公立、私立高校を合わせた受入の目安は22,607人で、前年度から279人の減少となっています。

これは、来春に県内の中学校を卒業する生徒は、25,234人（前年度比155人減）になる見込みが根拠となっています。広島県教育委員会は、過去の実績などから進学率を99.1%とし、進学見込者数を25,007人、通信制、県外等への進学見込者数2,400人を差し引いた22,607人（前年度比279人減）を県内の公立、私立高校の受入人数と算出しています。

そして、そのうち68.3%を公立高校の受入率とし、公立高校の総定員は今春より190人少ない15,441人となっているのです。また、私立高校の全日制は35校ありますが、入学定員は、前年度比34人減の8,340人となり、併設中学校からの進学見込みの生徒数2,505人を差し引いた一般募集は、32校が実施し5,835人（前年度比51人減）となっています。

これらの理由から、令和6年度の入学定員が決定され、各高校の学級数もそれに応じて変更になっているのです。

$$\begin{aligned} \text{卒業見込者数} \times 99.1\% - 2,400 \text{ (通信制・県外進学者等)} &= 22,607 \\ 22,607 \times 68.3\% &= 15,441 \text{ [公立高校総定員]} \end{aligned}$$

公立学校（全日制）入学者定員一覧〔抜粋〕

学校名	学科	定員
音戸	普通	40
呉宮原	普通	200
呉三津田	普通	200
広	普通	200
呉昭和	普通	募集停止
呉市立呉	総合	160

学校名	学科	定員
呉工業	機械 材料工学	80
	電気 電子機械	40
呉商業	情報ビジネス	160
熊野	普通	160

※学級減となる学校：呉三津田高校（普通1） ※呉昭和高校は募集停止

私立高校募集定員一覧〔抜粋〕

学校名	性別	募集定員	附属中から	一般募集
武田	共学	200	58	142
清水ヶ丘	共学	155		155
呉青山	共学	70	26	46
呉港	共学	320		320

※ 各高等学校の入試についての情報は、最終的には各高等学校が作成・配付している「入試実施要項」「入試ガイド」等を必ず見てご確認ください。